平成 21 年度前期活動報告

（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

1 特別研修会　　平成 21 年 4 月 3 日　参加 8 名　熊谷ゴルフクラブ

2 技術委員会　　平成 21 年 4 月 10 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室

議　題：

1. 第 75 回技術例会（5 月 22 日（金）開催予定) 進行役分担
2. 第 76 回技術例会（9 月 17 日（木）開催予定）講演依頼先
3. 2009 ＢＭシンポジウム（12 月 4 日（金）開催予定）講演依頼先
4. 寺子屋ＢＭ塾（5 月 29 日開催予定）進行役分担
5. 先端技術館ＴＥＰ IA　見学会
6. その他

配布資料：

1. 第 60 回～第 75 回技術例会プログラム
2. 2000 年～ 2008 年ＢＭシンポジウムプログラム
3. 先端技術館@ TEPIA 資料（有泉副技術委員長）
4. 永久磁石は地球環境の守護神（上）（中）（下）（浜野技術委員）
5. バーチャル科学館「Ｓ / Ｎ World」http://jvsc.jst.go.jp

3 機関誌編集委員会　　平成 21 年 4 月 20 日 (月)　15:00 ～ 18：00　於　昭和電工㈱本社　会議室

BM News No.41　最終校正会議

多田編集委員長（JABM）、渡辺編集委員（昭和電工）、藤平編集委員（東京フェライト製造）、泉川和志様（アールプリモ社）、特別参加：小西淳（昭和電工）、大森賢次 (JABM 副会長)

4 理事会　　平成 21 年 05 月 08 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室

議　題：

(1) 平成 21 年度通常総会提出資料の検討
　役員人事、会員異動、20 年度事業報告、収支決算、平成 21 年度事業計画、収支予算案
(2) 企画委員会報告
(3) 技術委員会報告
(4) 機関紙編集委員会報告
(5) その他

配布資料：

1. 平成 20 年度収支決算書案（総会議案）
2. 平成 21 年 3 月 31 日現在銀行預金残高証明書
3. 平成 20 年度現金出納帳
4. 平成 20 年度銀行預金出納帳
5. 一般会計収支実績推移（平成 8 年度～平成 20 年度）および平成 21 年度予算案
6. 平成 21 年度役員案（総会議案）
7. 平成 20 年度会員の異動状況（総会議案）
8. 平成 21 年度事業計画案（総会議案）
9. 平成 21 年度予算案（総会議案）

5 見学会　　平成 21 年 5 月 15 日 (金）　15：00 ～ 16：30　於　「先端技術館@ TEPIA」

参加者 11 名

6 第75回技術例会
「世界に冠たる成形技術と磁石応用の最前線」

平成 21 年 5 月 22 日（金）13：00 ～ 17：00　於　ホテルラングウッド　２Ｆ朱鷺の間

参加申込　94 名（講師他含む）　参加費　会員 5,000 円　一般 12,000 円

1.「ボンド磁石の生産動向　」

ＪＡＢＭ　企画委員長　㈱カネカ　電材事業部　営業第三グループリーダー　荒川　秀秋

2.「車載モータの小型軽量化と永久磁石」
日経ＢＰ社　日経 Automotive Technology、記者　小川　計介
3.「小型モーターの新しい設計概念の検討」
日本電産㈱　モーター基礎研究所　名誉所長　見城　尚志
4.「射出成形金型内現象の可視化実験解析」
東京大学　生産技術研究所　教授　横井　秀俊
5.「磁場射出成形機およびその他最近の成形技術」
㈱日本製鋼所　射出機技術部　射出機開発設計グループ　担当課長　盛井　彰
6.「i-SOBOT 開発ストーリー」＊　（＊協会注：経産省２００８年ロボット大賞受賞）
㈱タカラトミー　開発本部戦略開発室　シーズ開発グループ リーダー　渡辺　公貴
シーズ開発グループ　エキスパート　米田　陽亮

7 監事会

平成 21 年 5 月 26 日（火）　10:00 ～ 13：00 於　協会会議室
出席者：
（敬称略、順不同））
芳賀会長、大森副会長、根里税理士（根里税務会計事務所）
宮西敬介監事代理（青山特殊鋼㈱　部長　八木 賢 氏）
井上祐輔監事代理（㈱三徳　取締役東京支店長　押谷 寿次 氏）
多田（事務局）

監査内容：
平成 20 年度収支計算書（一般会計）
平成 20 年度収支計算書（特別会計）
平成 20 年度収支計算書総括表
平成 20 年度貸借対照表（一般会計）
平成 20 年度貸借対照表（特別会計）
平成 20 年度貸借対照表総括表
平成 20 年度財産目録
平成 20 年度期首期末財産増減表（総括）
平成 20 年度剰余金処分計算書
平成 21 年 3 月 31 日現在預金残高証明書（三井住友銀行）
総勘定元帳（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）
現金・仮払金・前受金・会費収入・入会金収入・受取利息・
協会誌広告収入・シンポジウム例会収入・協会誌他売却収入・
校正磁石売却収入・その他収入・前期繰越収支差額・研究調査費・会議費・
交通費・通信費・印刷費・事務管理費・事務所費・シンポジウム例会費・
協会誌刊行費・前期繰越剰余金　以上の元帳
普通預金出納帳三井住友 1（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）
普通預金出納帳三井住友 2（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）
預金通帳三井住友（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）
定期預金利息通帳三井住友（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）
平成 20 年度領収書類、請求書類
（参考資料）一般会計収支実績推移（Ｈ 8 ～Ｈ 20）及びＨ 21 予算

8 2009 寺子屋
ＢＭ塾第 1 回

平成 21 年 5 月 29 日（金）14：00 ～ 17：00　於　ホテルラングウッド　5F 暁
講座：フェライト系ボンド磁石　講師　伊田 壮 氏
参加者 13 名　（会員 8 名、一般 5 名）

9 技術委員会

平成 21 年 6 月 5 日（金）11：00 ～ 12：00　於　協会会議室
議　題：
1.　平成 21 年度技術委員長，副委員長選出
2.　第 75 回技術例会収支報告
3.　第 76 回技術例会テーマ最終案（2009.09.17 開催予定）

4. 2009BM シンポジウム講演テーマについて（2009.12.04 開催予定）
5. BM NEWS42 号 掲載テーマ
6. その他

配布資料：
1. 第 75 回技術例会収支報告書
2. 寺子屋ＢＭ塾「フェライト系ボンド磁石」2009.05.29 開催参加者数及び収支
3. BM NEWS 42 号構成案 (2009.10.1 発行予定)
4. BM シンポジウム講師候補者 (ＴＯＹＯＴＡ　近田滋氏) の名刺

10 企画委員会

平成 21 年 6 月 5 日（金）13：00 ～ 14：00　於　協会会議室
議　題：
1. 平成 21 年度企画委員会委員長，副委員長選出
2. 2008 年海外生産統計表について
3. 2008 年ボンド磁石需要予測英訳
4. 2009 年 1 月～ 3 月生産統計

配布資料：
1. 会員投票会社数値（国内分と海外分の合計値）1-3 月
2. 会員投票会社数値（国内分と海外分に区分け資料）1-3 月

11 平成 21 年
通常総会

平成 21 年 6 月 5 日（金）　14：30 ～ 15：10
ホテルラングウッド　４Ｆ　サニーホール　コンサートサロン
東京都荒川区東日暮里 5-50-5
議題及び審議結果
議決権数　42 社
出席数　16 社
委任状　14 社
出席合計　30 社
協会規約　第 4 章会議（総会）第 18 条 5 項により本総会は成立.
1. 第一号議案　平成 20 年度事業報告、収支決算報告　可決（異議なし）
2. 第二号議案　平成 21 年度役員案　可決（異議なし）
3. 第三号議案　平成 21 年度事業計画案、収支予算案　可決（異議なし）
4. 第四号議案　功績表彰
5. その他　堤案なし
○平成 21 年度事業計画は平成 21 年会計年度に適用
(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日まで)

議長挨拶（芳賀会長）
会員の皆様には大変お忙しい中，通常総会にご出席いただき誠に有り難うございます.
また平素より会員の皆様，役員の皆様に大変なご努力とご支援を賜りこの場をお借りして改めて厚くお礼申し上げます.
さて、平成 20 年度の事業活動は、今まで通り会員の皆様のお役に立つような有益な協会を目指して，春 / 秋の技術例会，12 月のシンポジウム，1 月の新春記念講演会などの講演会を開催し，さらに，国内および海外のボンド磁石の生産統計値の集計，ＢＭニュースの発行，ホームページの充実，校正磁石の頒布，そして一昨年より新たに始めました「寺子屋ＢＭ塾」による教育活動など積極的に展開して参りました.
また，協会の予算に関しましては，従来通り基本的には，管理費は会費収入で賄い，事業費は事業収入で対応しております．さらに，新年の記念講演会の費用は，貯蓄された金額の適正化をはかるため，「ボンド磁性材料振興基金（特別会計)」から約 60 万円使わせていただき，会員の皆様へ還元を図っております.

５月 26 日に監事会があり，監事の方々と（根里）税理士の監査も受けましたが．その結果，平成 20 年度の会費収入による管理費は若干マイナスとなりましたが，事業収入は活発な事業活動によってプラスになり，全体として協会収支は約 1 万円プラスになり，まずまず健全な経営内容であったと言えると思います．

なお、平成 20 年度の収支決算の監査結果については、第一号議案として株式会社三徳の押谷寿次監事代理から後程ご報告いただくことになっております。

第二号議案では，今年は役員改選の年ではありませんが，専務理事の交代とその他若干の役員の変更があります．

続いて第三号議案でありますが，平成 21 年度も昨年と同様に活発な事業活動を行いますが，厳しい経済状況とコンプライアンスなどに関わる会員減少傾向や事業活動への参加者の減少傾向に歯止めをかけるべくより有益で価値のある協会を目指して一層の創意工夫が要求される年になると思われます．

それでは議案審議に入りたいと思います．重要議案を十分に，且つ，活発にご審議くださるようお願い申し上げます．

それでは多田専務理事より議案のご説明を行っていただきます。

議案審議

第一号議案　平成 20 年度事業報告、収支決算報告

多田専務理事より内容を報告．

監査報告

収支決算の監査結果につき，監事代理　押谷　寿次　氏（㈱三徳　取締役東京支店長）より報告があった．

5 月 26 日に監事会を開催し，根里税務会計事務所立会いの下に，収支内容について会計原則に従い，銀行預金残高証明書，請求書領収書類，通帳，総勘定元帳，現金の監査を実施した．

「監査結果」

1.　一般会計

1.1.　シンポジウム・例会収入増とシンポジウム・例会費減で 593,892 円の黒字となり活発な協会活動を反映した内容といえる．

2.　特別会計

2.1.　一般会計へ記念講演会費 608,439 円繰り出しは、会員の為の財産有効活用であり健全といえる．

3.　全体

3.1.　一般会計と特別会計を総括した協会の正味財産は黒字の 10,397 円となり活発な協会活動を反映した健全な収支決算である．

結論：平成 20 年度収支決算は適法正確である．

一般会計当期剰余金 12,817,104 円、特別会計当期剰余金 8,366,136 円を次年度繰越剰余金とする第一号議案は満場一致で承認された．

第二号議案　平成 21 年度役員選出案

芳賀会長より内容を報告．

専務理事の交代

退任　多田 健雄 氏　後任　大森 賢次 氏 (元　住友金属鉱山㈱)

評議員の交代

退任　千田 悦 氏　後任　馬場 孝三 氏 (住友金属鉱山㈱取締役常務執行役員，技術本部長)

退任　高野 健 氏　後任　今井 宏 氏 (東英工業㈱代表取締役)

退任　橋本 幸雄 氏（ＤＩＣ㈱）

理事の交代

退任　納富 清孝 氏　後任　長野 敦 氏 (ＤＯＷＡエレクトロニクス㈱機能材料事業部長)

新任　浜野 正昭 氏 ((社)) 未踏科学技術協会特別研究員兼ＪＡＢＭ寺子屋塾長)

監事の交代

退任　宮西 敬介 氏　後任　八木 賢 氏（青山特殊鋼㈱　磁材部統括部長）

企画委員長の交代

退任　荒川 秀秋 氏　後任　木之下 修平 氏 (ＤＯＷＡエレクトロニクス㈱機能材料事業課長)
技術委員長の交代
退任　五十嵐 和則 氏　後任　有泉 豊徳 氏（東英工業磁性部部長）
編集委員長の交代
退任　多田 健雄 氏　後任　大森 賢次 氏
編集委員の交代
退任　渡邊 直敏 氏　後任　小西 淳 氏（昭和電工㈱機能高分子グループチームリーダ）
第二号議案は，満場一致で承認された。

第三号議案　平成 21 年度事業計画案、収支予算案
多田専務理事より内容を報告.
事業計画案
協会名称変更による協会事業の拡大に伴い，平成 21 年度も前年の計画を継続し，ボンド磁性材料に関する下記の事業計画を実行すると同時に，特にボンド軟磁性材料関連の新会員の加入を促進し，生産動向および技術動向の基礎資料の収集と充実をはかる.
主たる活動
1.　生産統計
1.1.　「2009 年日本ボンド磁石業界推定値 (速報)」
1.2.　「2009 年ボンド磁石関連セット統計」
1.3.　「2009World Bonded Magnet Output」
1.4.　「2009 年ボンド磁石の需要予測」
1.5.　「世界ボンド磁石動向討論会」2009 年 12 月 3 日 (木) 開催予定
1.6.　「永久磁石の国別輸出入統計値の収集」
1.7.　ボンド軟磁性材料の生産，消費に関する調査研究
2.　技術の普及啓発
2.1.　第 75 回技術例会「世界に冠たる成形技術と磁石応用の最前線」2009/5/22 開催済み
2.2.　第 76 回技術例会「軟質磁性材料とその応用製品」2009/9/17 開催予定
2.3.　2009 ＢＭシンポジウム「ボンド磁性材料と世界動向」仮題 2009/12/4 開催予定
2.4.　「8th China Magnetics 2009 」 Oct. 26-28 Shanghai, China に原田ＣＥＯ参加
2.5.　寺子屋ＢＭ塾「ボンド磁性体の材料・製法・応用」
第 1 講　5 月 29 日　講師　伊田 壮　㈱マグエックス
「フェライト系ボンド磁石のすべて」
第 2 講　6 月 12 日　講師　大森 賢次　元　住友金属鉱山㈱
「希土類系ボンド磁石のすべて」
第 3 講　7 月 17 日　講師　五十嵐 和則　三菱マテリアル㈱
「軟磁性ボンド磁石のすべて」
3.　ＪＡＢＭ振興基金記念講演会開催　2010/1/15　（賀詞交歓会を含む）
4.　機関誌発行
ＢＭ　Ｎｅｗｓ　Ｎｏ．42 号、Ｎｏ .43 号
5.　見学会の開催
「先端技術館@ TEPIA」 2009 年 5 月 15 日開催済み
6.　ネットワーク活用による情報伝達の効率化
6.1.　FAX の自動一斉送信化による作業の効率化と経費節減
6.2.　パソコンによる領収書，請求書等の各帳票類発行の効率化と経費節減
収支予算案
一般会計：収入見込み 12,620,000 円　支出見込み 13,770,000 円　収支差額 -1,150,000 円
特別会計：前期繰越 8,391,136 円　支出見込み 700,000 円次期繰越し見込み 7,691,136 円
特別会計支出見込み 700,000 円は振興基金記念講演会費に使用予定.

第三号議案は，満場一致で承認された.

第四号議案　　功績表彰
会長からの趣旨表明：
「先程の第二号議案で決議されましたように多田専務理事が退任されることになりました.「日本ボンド磁石工業協会」時代から現在の「日本ボンド磁性材料協会」にまたがって 11 年 2 ヶ月間専務理事として協会のため会員のため頑張ってくださいました．この間，協会事務合理化による経費節減，機関紙編集委員長として「ＢＭＮＥＷＳ」の内容の充実,「ボンド磁石の生産出荷統計」の国内投票会社からの投票値の秘密の集計，会員に対するサービスの向上など，誠意を込めて職責を果たしてくださいました.
お人柄は皆に愛され，まだまだお仕事もできますが 11 年の長きにわたっていることと，ご自分の人生を大いに楽しんでいただくためにも退任もまた良いことと考えることが出来るのではないかと思います.
この様なことで, 理事会で「感謝状と記念品」を差し上げようと決まりましたが, 今日この総会で皆様のご賛同が得られればそのようにしたいと思います．如何でしょうか.
記念品は多田さんから辞退するとありましたが，少しでも何かということで, 決まったのが㈱マグエックスのボンド磁石で出来ている高級「健康磁気ベルト」を 2 セットにしました．１セットは講演会などで素晴らしい受付をして下さいました奥様の分であります．これでよろしいでしょうか.」
第四議案は，満場一致で承認された.

第五号議案　　その他
特に提案はなかった

総会懇親会
平成 21 年 6 月 5 日（金）15：30 ～ 16：50
ホテルラングウッド　６Ｆ　彩林の間
司会　大森専務理事
芳賀会長のご挨拶
多田前専務理事退任のご挨拶
原田ＣＥＯのご挨拶と乾杯の音頭
新理事 (長野氏，浜野氏) のご挨拶
新委員長（木之下氏，有泉氏）のご挨拶
五十嵐（前）技術委員長　（三菱マテリアル㈱）の　ご挨拶と中締めの音頭

芳賀会長挨拶
ご紹介いただきました芳賀でございます．会員の皆様におかれましては，大変ご多忙の中，総会・懇親会にご出席いただき誠に有り難うございます．また平素より，当会の活動に対し，ひとかたならぬご支援，ご協力を賜り，改めて厚くお礼申し上げます.
それでは，まず最初に，日本ボンド磁性材料協会の平成 21 年度の通常総会が, 先程無事終了したことをご報告申し上げます．また本年は，役員改選の年には当たっておりませんが，専務理事が多田健雄さんから今まで副会長でありました大森賢次さんに交代いたしました．理事には寺子屋ＢＭ塾長の浜野正昭さんが加わりました.
企画委員長は㈱カネカの荒川秀秋さんから同和エレクトロニクス㈱の木之下修平さんに交代し，技術委員長は三菱マテリアル㈱の五十嵐和則さんから東英工業㈱の有泉豊徳さんに交代しました．機関紙編集委員長は多田健雄さんから大森賢次さんに交代しました.
今年度はこの新メンバーを加えて頑張りますのでご支援宜しくお願い申し上げます．退任された皆様，本当にご苦労様でした．特に多田さんにおかれましては 11 年の長きにわたり協会のため会員のためご尽力いただき有難うございました.
さて，平成 20 年度の事業活動は，今までと同じように，会員の皆様にとってお役に立つ，有益な協会を目指して活動してまいりました.

昨年の技術委員会が企画した協会のイベントにご参加いただいた人数は，春 / 秋の技術例会，12 月の国際シンポジウム，1 月の新春記念講演会，寺子屋ＢＭ塾まで入れますと，延べ 732 名になり，昨年度の 510 名を大きく上回る方々にご参加いただきました.

次に企画委員会がまとめた 2008 年のボンド磁石の出荷統計でありますが，生産金額は国内が 233 億円で前年比 86％，日系企業の海外生産は 364 億円で前年比 90％になり, 日系の国内･海外を合計すると 597 億円で前年比 88％でありました. 昨年の 9 月まで順調に生産されてきたボンド磁石もその後の急速な落ち込みによってこのような結果になったわけでありますが，このような経済状況の中でも大いに健闘した製品がありました．小型モータ用フレキシブル磁石でありますが，耐熱性で，ハロゲンフリーで，高い温度でも添加物が表面に出てべとべとしないものです．技術性が高い製品でありますので，海外はもちろん，国内でもまだ 1 社かもしれませんが，大変うれしいことであります．日本企業が目指す方向を教えてくれた１つの例ではないかと思います.

さて，平成 21 年度の事業活動は既に始まっております．5 月の技術例会は「世界に冠たる成形技術と磁石応用の最前線」を特集に組みましたが，参加者は 94 名でありました．講師であります東京大学の横井教授は参加者が多いことに大変驚いておりましたが，昨年 5 月の技術例会の 155 名に比較すると大幅に減りました．経済情勢が悪い中，各社が経費節減を強力に進めていることが主要因ではないかと思います.

このように今年度はイベントへの参加者が大幅に減る可能性がありますが，今まで通り事業活動の質を低下させないで「 不況にも強い協会 」を目指して創意工夫を重ねてまいりたいと思います.

もう一点，昨年暮れから，経費節減とコンプライアンスに関連して脱会する例があります。当協会はボンド磁性材料に関わる会員のお仕事に役立つ情報と磁性材料に関する最新情報が「高度に集まる場」として重要な役割を果たしていると自負しております．今後ともこの「 場 」を大切に堅持してまいりたいと思います.

100 年に一度と言われている厳しい経済状況ではありますが，今年も役員一同力を合わせて活力と魅力溢れる協会作りに頑張って参ります.

どうか会員皆様のご指導とご支援を宜しくお願い申し上げます.

多田健雄専務理事退任のご挨拶

11 年間事務局 (専務理事・機関紙編集委員長) として奉職いたしました.

悪い思い出としては，掃除の仕方が悪いとアルバイトの若い中国人女性から叱られたこと，2 円が経理的に合わず税理士に叱られたこと，つり銭 5 千円のところ 1 万円戻してしまったことなど.

良い思い出としては，原田ＣＥＯの叙勲受賞に際して資料作りを一生懸命行い，無事に結果につながったことなどがある．協会および本人の業績などを経産省に説明に行き，原田ＣＥＯが科学技術長官賞を受賞している成果が高く評価され，期待して発表を待っていたこと.

辛かったことは，協会の会員情報を守るため，“李下に冠を正さず”のことわざ通り，ＴＤＫを定年退職してから一度も行かなかった為，冷たいやつと思われたことである.

長い間色々有難うございました.

原田ＣＥＯ挨拶と乾杯の音頭

先ほど２００９年の日本ボンド磁性材料協会の総会が、全ての提案事項をご承認いただき、無事終了しました。今回特に申し上げなければならないことは、専務理事の交代であります。

本日総会の司会をしておられる、多田健雄様が勇退され、新たに副会長であった、大森賢次様が本総会終了後、専務理事になられます。

多田健雄様は私の会長就任以来、専務理事として縦横にご活躍いただきました。まず協会の会計の健全化に取組いただきました。事務所人員の節減、ＯＡ化の推進、ボランテイア制の確立、明朗会計確立などを進めていただき、遂にスモーレストオフィスを実現いただきました。技術例会やシンポジュウムなどの参加者集めには、並々ならぬご努力をいただき、技術委員会が主宰する会の黒字化を実現いただきました。企画委員会が進める生産統計や市場調査にも、卓越した感性でデータ処理いただき、日本国内および世界のボンド磁石生産統計の基本を確立いただきました。ＢＭ　Ｎｅｗｓの編集には格段の力を発揮され、役に立つ面白い機関誌に仕上げていただきました。時間外や休日出勤も厭わず、極めて安い給与で、協会のために尽くしていただきました。本当にありがとうございました。心より厚くお礼申し上げます。今後は長時間勤務で、ご迷惑をお掛けしてきた、ご家族に尽くしていただき、お体大切に、ご健勝にお過ごし下さい。

新たに就任されます大森賢次専務理事には、多田さんが築かれたベースに乗り、更に技術的に高く、詳しい力を発揮され、協会の益々の発展をお願いするものであります。

さて現在の日本のおかれている経済環境を、出来るだけ早く克服し、経済発展の軌道に乗せなければなりません。先日の技術例会で、タカラトミーのロボット開発の発表が、渡辺公貴さんからありましたが、精密高度な部品は日本製で、その他の部品と組立は中国というお話でした。ボンド磁石の製品も複雑な組合せ金型による異方性インジェクションは日本に残り、他のコモデテイ化した製品と技術は海外に出ていっています。このままで良いのかという思いです。「日本は特別」という考えでは、経済発展は期待出来ません。新しい工業の創出、新しい事業のスタートを、高コスト体質を脱却し、始めたいと考えます。皆様に一層のご努力をお願いするものであります。

それでは、会員の皆様のお役に立てる協会を目標に、日本ボンド磁性材料協会会員とご参列の皆様の益々の発展を祈念して乾杯！

懇談の途中でのご挨拶

新任理事 2 名 (長野敦様，浜野正昭様) および新任委員長 2 名（木之下修平様，有泉豊徳様）にご挨拶を頂いた.

五十嵐　和則（前）技術委員長（三菱マテリアル㈱）　ご挨拶と中締め

平成 18 年度の秋より、工場から中央研究所に異動となり、前任者を引き継ぐ形で協会にお世話になることとなり、協会について右も左もわからないままに、平成 19 年度の副技術委員長を拝命頂き、平成 20 年度には技術委員長を務めさせて頂くこととなりました。

協会にお世話になってまだ 1 年半の私に、技術委員長という大役が務まるのかどうか大変不安に満ちたスタートではありましたが、技術委員の皆さん、協会関係者の皆さん並びに会員の皆さんの暖かいご支援を頂きまして、何とか 1 年間、大過なく務めさせて頂くことができました。この場をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

私が軟磁性材料に関する仕事に携わっていることもあり、この一年間、技術委員会では技術例会において圧粉磁心や電波吸収シートに関するご講演テーマを取り上げたり、電波吸収シートの輸出管理に関する問題に取り組んだりし、軟磁性材料に関わる会員の皆さんにも喜んで頂けるような活動を目指して参りました。この一年間では十分な成果が出ているとは言えませんが、今後も技術委員としてこの取組みを続けて参りたいと存じます。

また自分自身では決して若くないと考えていますが、協会メンバーの中では一番若い部類になってしまっています。自分自身、協会において多くの皆さんとお付き合いさせて頂く中で大変勉強になったこと、協会活動を進める中で協会関係者の皆さんや会員の皆さんの暖かなバックアップを頂けたことを強く感じており、今後ぜひ、若い方々にも積極的に参加して頂き、協会活動を盛り上げて行きたいと考えております。

それでは皆様の益々のご隆盛とご健康を祈念して１本締めでいきたいと思います。御唱和をお願いいたします。

12 2009 寺子屋　ＢＭ塾第 2 回

平成 21 年 6 月 21 日（金）14：00 ～ 17：00　於　ホテルラングウッド　６F 彩林

講座：希土類系ボンド磁石のすべて　講師　大森 賢次 氏

参加者 15 名　（会員 10 名、一般 5 名）

13 理事会　平成 21 年 7 月 10 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室

議　題：

(1) 各分科会進捗報告
　企画委員会
　技術委員会
　機関紙編集委員会

寺子屋塾

(2) 総会会計報告

(3) 原田 CEO「8th China Magnetics 2009」October 26-28, Shanghai, China 出席の件

(4) 入退会状況

(5) その他

配布資料：

1. 企画委員会議事録 (H21.06.05)
2. 技術委員会議事録 (H21.06.05)
3. BM ニュース 42 号構成案 (2009.10. 01 発行予定)
4. 寺子屋 BM 塾　収支報告
5. 総会懇親会費用推移 (ホテルラングウッド)、平成 21 年通常総会費用明細
6. China Magnetics-Summary
7. MQP 出荷量について
8. 2009 年後期：塾生募集（案）
9. 磁気測定装置無許可輸出未遂事件に関する記事

14 2009 寺子屋 ＢＭ塾第 3 回　平成 21 年 7 月 17 日（金）14：00 ～ 17：00　於　ホテルラングウッド　6F 彩林

講座：軟質磁性ボンド材料のすべて　講師　五十嵐 和則 氏

参加者 20 名　（会員 11 名、一般 9 名）

15 技術委員会　平成 21 年 8 月 7 日 (金) 16：30 ～ 18：00　於　協会会議室

議　題　：

1. 第 76 回技術例会 (9 月 17 日 (木) 開催予定) の準備について
2. 2009BM シンポジウム (2009.12. 04 開催予定）講演テーマについて
3. 寺子屋 BM 塾収支報告
4. その他

配布資料

1. 技術委員会議事録（H21.06.05）
2. 第 76 回技術例会プログラム
3. 2009BM シンポジウムプログラム（構想）
4. 2009 年後期：塾生募集
5. 寺子屋 BM 塾収支報告

16 2009 寺子屋 ＢＭ塾第 4 回　平成 21 年 9 月 4 日（金）14：00 ～ 17：00　於　東陽テクニカ　9F

講座：永久磁石のイロハⅢ　講師　浜野 正昭 氏

参加者 34 名　（会員 14 名、一般 20 名）

17 企画委員会　平成 21 年 9 月 10 日（木）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室

議　題：

1. 平成 21 年 4 月～ 6 月生産統計について
2. 平成 21 年 1 月～ 6 月セット統計について
3. 世界生産統計打合わせ（12 月 3 日開催予定）の準備について
4. その他

配布資料：

1. 平成 21 年 4 月～ 6 月会員投票会社数値（国内・海外合計値）
2. 同上　国内分　海外分

3. BM 関連セット統計 (2009 年 1 月～ 6 月)
4. 永久磁石及び永久磁石用の物品で磁化してないものの貿易統計 (2009 年 1 月～ 6 月)
5. 2010JABM 新春記念講演会講師エントリー表
6. フルカラー複写機・複合機の出荷推移

参考配布資料：
1. 平成 20 年会員投票会社数値 (国内・海外合計値)
2. 同上　国内分　海外分
3. 2008 年度 1-12 月国内・海外需要見込み
4. 2008 年ボンド磁石業界推定報告資料修正版
5. 2008 需要推定　2007 年との対比

18 理事会

平成 21 年 9 月 11 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室
議　題：
(1) 各分科会進捗報告
　企画委員会
　世界ボンド磁石統計討論会 (2009/12/03) 準備状況
　BM 生産統計報告
　技術委員会
　第 76 回技術例会 (2009/09/17 開催) 現状報告
　2009BM シンポジウムプログラム案 (2009/12/04)
　機関紙編集委員会
　寺子屋塾
(2) 会員資格の見直しについて
(3) その他
配布資料：
1. 企画委員会議事録 (H21.09.10)
2. 2009 新春記念講演会講師候補者資料
3. 技術委員会議事録 (H21.08.07)
4. 2009BM シンポジウムプログラム案
5. 第 76 回技術例会参加者名簿
6. 寺子屋塾 (2009/09/04) 収支報告

19 第76回技術例会
「ハードな研究開発が支えるソフト磁性材料の進展」

平成 21 年 9 月 17 (木)　12：55 ～ 17：00　於　ホテルラングウッド　2 F　朱鷺の間
参加申込　80 名（講師他含む）　参加費　会員 5,000 円　一般 12,000 円
1.「アモルファス磁性材料、関連材料の最近動向」
　東北大学名誉教授（元・同大学金属材料研究所　所長）　藤森 啓安
2.「SWAP 法によるアモルファス軟磁性粉末の作製とその成形磁心について」
　エプソンアトミックス㈱ 粉末開発・技術部　部長　大塚 勇
3.「高電流高効率リアクター用コアの技術動向」
　ＴＤＫ㈱ マグネティクス ビジネス グループ
　フェライトビジネスユニット特器技術課　櫻井 康弘
4.「高密度圧粉磁心を適用したクローティースモータの開発」
　㈱日立製作所　日立研究所　モータイノベーションセンタ
　モータシステムユニット　主任研究員　榎本 裕治
5.「ＲＦＩＤ支援ツールとしてのニッタ電波吸収体について 」
　ニッタ㈱　テクニカルセンター　第 2 プロジェクト　課長　吉田 隆彦
6.「電波吸収測定技術」
　キーコム㈱　代表取締役　鈴木 洋介

平成 21 年度後期活動報告

（平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

1　寺子屋ＢＭ塾　第 5 回

平成 21 年 10 月 2 日（金）14：00 ～ 17：00　於　東陽テクニカ　9F
講座：永久磁石のイロハⅢ　講師　浜野　正昭　氏
参加者 29 名　（会員 9 名、一般 20 名）

2　特別研修会

平成 21 年 10 月 2 日（金）　参加者 11 名　於　熊谷ゴルフクラブ

3　技術委員会

平成 21 年 10 月 9 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室

議　題　：

1. 第 76 回技術例会結果報告
2. 2009BM シンポジウム（2009.12. 04 開催予定）準備について
3. 寺子屋 BM 塾収支報告
4. 校正用磁石について
5. ボンド磁石試験方法ガイドブックについて
6. その他

配布資料：

1. 技術委員会議事録（H21.08.07）
2. 第 76 回技術例会収支報告書
3. 2009BM シンポジウムプログラム（案）
4. 2009 年度日本磁気学会学術講演会プログラム（磁石，ソフト磁性材料）抜粋
5. 寺子屋 BM 塾収支報告
6. 校正用磁石セット製作内容と手配先一覧表
7. ボンド磁石試験方法ガイドブック総則と作成メンバー表
8. 未踏科学技術協会　新春特別講演会
9. 未踏科学技術協会　アドバンストキャパシタ技術研究会
10. 技術委員会より（BMNEWS42 号の原稿）
11. 日経産業新聞記事「HV などのモーター　希土類使わず高出力」

4　企画委員会

平成 21 年 10 月 16 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室

議　題：

1. 平成 21 年 1 月～ 6 月会員投票数値の再検討
2. 新春記念講演会講師選定について
3. 世界生産統計討論会（12 月 3 日開催）の準備について
4. その他

配布資料：

1. 企画委員会議事録 H21.09.10
2. 平成 21 年 1 月～ 6 月会員投票会社数値合計（国内および海外分）
3. 平成 21 年 1 月～ 6 月会員投票会社数値（国内・海外合計値）
4. JEITA 統計データ
5. MQP 出荷量について
6. World Bonded Magnet Output by JABM Plan & Marketing Committee 2009.3
7. 2009BM 世界統計討論会参加者依頼候補（案）
8. 2010JABM 新春記念講演会プログラム（案）
9. 2010 年度新春記念講演会講師について
10. 2009BM シンポジウムプログラム

5　編集委員会

平成 21 年 10 月 23 日　15：00-17：00　於　協会会議室
BM News No.42 最終校正会議

大森編集委員長（JABM），藤平編集委員（東京フェライト製造），小西編集委員（昭和電工），多田編集委員（個人会員）泉川和志氏（アールプリモ社），渡邉直敏氏（昭和電工）

6　寺子屋ＢＭ塾　第 6 回

平成 21 年 11 月 6 日（金）14：00 ～ 17：00　於　東陽テクニカ　9F
講座：永久磁石のイロハⅢ　講師　浜野　正昭　氏
参加者 20 名　（会員 9 名、一般 11 名）

7　企画委員会

平成 21 年 11 月 12 日（木）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室
議　題：
1.　平成 21 年 7 月～ 9 月会員投票数値の検討
2.　世界生産統計討論会（12 月 3 日開催）の準備について
3.　新春記念講演会について
4.　その他

配布資料：
1.　企画委員会議事録 H211016
2.　平成 21 年 1 月～ 9 月会員投票会社数値合計（国内および海外分）
3.　平成 21 年 1 月～ 9 月会員投票会社数値（国内・海外合計値）
4.　MQP 出荷データ（和田氏から入手）
5.　World Bonded Magnet Output by JABM Plan & Marketing Committee 2009.3
6.　国内，国外の関係者への討論会参加願い文書
7.　世界統計に関わる原田 CEO からの提案と，シンポジウム講演時に使用する資料（p.7, p.9）
8.　2009BM 世界統計討論会参加者依頼候補（案）
9.　2010JABM 新春記念講演会プログラム（案）

8　理事会

平成 21 年 11 月 13 日（金）15：00 ～ 17：00　於　協会会議室
議　題：
1. 各分科進捗報告
　企画委員会
　　世界ボンド磁石統計討論会（2009/12/03）準備状況
　　BM 生産統計報告
　技術委員会
　　第 76 回技術例会（2009/09/17 開催）結果報告
　　2009 ＢＭシンポジウム（2009/12/04）準備状況
　寺子屋 BM 塾
　機関誌編集委員会
2. その他

配布資料：
1. 理事会議事録（H21.09.11）
2. 企画委員会議事録（H21.10.16）
3. 企画委員会議事録（H21.11.12）
4. 2010JABM 新春公開セミナープログラム案
5. 技術委員会議事録（H21.10.09）
6. 第 76 回技術例会収支報告
7. 2009BM シンポジウムプログラム
8. 2009BM シンポジウム収支報告（仮）
9. 第 76 回技術例会参加者名簿
10. 寺子屋塾（2009/10/02, 11/06）収支報告

9　世界統計および技術動向討論会　平成 21 年 12 月 3 日（木）　14：00-17：00　於　ホテルラングウッド
議事録を BM NEWS No.43（2010.4. 1 発行予定）に掲載予定

10　BM シンポジウム「イノベーションで切り拓く磁性材料とその応用技術」　平成 21 年 12 月 4 日（金）9：30-17：00　於　ホテルラングウッド
142 名（中国人 5 名，韓国人 1 名）
参加費　会員 10,000 円　一般 20,000 円

1. マグネクエンチの新技術とモータ仮想設計
   マグネクエンチインターナショナル　日本事務所　所長　和田　正美　氏
2. Sm2Fe17N3 ボンド磁石の開発状況
   日亜化学工業㈱　第一部門生産本部開発部第二課　主任　山本　宗生　氏
3. Rare Earth Permanent Magnet Industry in China
   Beijing Zhong Ke San Huan High-tech Co., Ltd. Vice President,　RAO Xiaolei 氏
4. プラマグ適用事例（HV 車向け電動ポンプ）
   アイシン精機㈱　機関系技術部 電動ポンプ G チームリーダー　神谷　直樹　氏
5. 実用段階に入った電気自動車　－新世代電気自動車　i- ＭｉＥＶの概要－
   三菱自動車工業㈱　EV ビジネス開発部　堤　健一　氏
6. ハイブリッド自動車用レアアースフリーモータの研究開発の一例
   東京理科大学　理工学部電気電子情報工学科　教授　千葉　明　氏
7. Nd-Fe-B 系磁石における Dy 使用量低減技術開発
   東北大学大学院工学研究科　知能デバイス材料学専攻　教授　杉本　諭　氏
8. TDK における Nd-Fe-B 焼結磁石の開発動向
   TDK ㈱　磁性製品 B.Grp 商品開発部　商品開発一課 主事補　日高　徹也　氏
9. China Magnetics 2009 出張報告（ Oct. 26-28, 2009 上海）
   JABM　CEO, HTA　代表取締役　原田　英樹　氏

11　技術委員会　平成 21 年 12 月 18 日（金）　13：00-15：00　於　協会会議室

議 題 ：
1. 2009BM シンポジウム結果報告
2. 第 77 回技術例会（H22.5.21（金））の準備
3. 寺子屋ＢＭ塾（2009 年の総括と 2010 年の予定）について
4. 校正用磁石について
5. ボンド磁石試験方法ガイドブック（改訂書担当者分担）について
6. BM NEWS No.43 の構成案について
7. その他

配布資料：
1. 2009BM シンポジウム収支報告
2. 寺子屋 BM 塾　BM 現状把握講座　収支報告
3. 寺子屋 BM 塾　2010 年前期
4. BM ニュース 43 号構成案
5. 平成 22 年度活動予定表
6. Tech-On! 記事 「日立，レアアース磁石のリサイクル技術を開発」

12　企画委員会　平成 21 年 12 月 18 日（金）　15：00-17：00　於　協会会議室

議　題：
1. 世界生産統計討論会結果報告
2. 2009BM シンポジウム結果報告
3. 新春記念講演会について
4. その他

配布資料：
1. 世界統計メモ（木之下委員長）

2. 世界統計メモ追記（吉田委員）
3. NEO Material Technologies News Release（2009.11.12）
4. MQA（High Performance Anisotropic Powder）
5. 希土類ボンド磁石 BM 協会発表値と磁粉内訳（想定）
6. World Bonded Magnet Output by JABM Plan & Marketing Committee 2009.3
7. 2008 年ボンド磁石業界推定報告資料修正版　資料―1（2009.3．12）
8. 2008 年ボンド磁石業界推定報告資料修正版　資料―1（2009.3．16）
9. MQP 出荷量について（2009.12. 16）
10. 2009BM シンポジウム収支報告（2009/12/8）
11. 2010JABM 新春公開セミナープログラムおよび参加申込書
12. 平成 22 年度活動予定表

13 特別研修会（忘年会）　平成 21 年 12 月 18 日（金）　17：30-19：30　於　バンダイ
参加者：14 名　参加費：3000 円

14 理事会　平成 22 年 1 月 15 日（金）　10:00-12:00　於　協会会議室

議　題：
1. 新年挨拶　会長
2. 各分科会委員長挨拶
   ・企画委員長…　（新年方針、国内生産統計、海外生産統計、その他）
   ・技術委員長…　（新年方針、2008 ＢＭシンポジウム報告、その他）
   ・機関紙編集長…（ＢＭニュース 進捗報告）
3. 評議員会配布資料説明（事務局）
4. 理事会，分科会　年間日程
5. その他

配布資料：
1. 理事会議事録（H21.11.16）
2. 企画委員会議事録（H21.12.18）
3. 技術委員会議事録（H21.12.18）
4. BM ニュース 43 号構成案
5. 平成 22 年度活動予定表（2009.12.21）
6. 評議員会配布資料

15 評議員会　平成 22 年 1 月 15 日（金）　13:00-13:45　於　協会会議室

議 題：
1. 平成 21 年 JABM 概要報告及び今後の活動について 芳賀会長
2. 平成 21 年の活動内容及び収支見込み 大森専務理事
3. 評議員各位のご意見拝聴
4. その他

配布資料：
1. 評議員会次第
2. 2010JABM 新春公開セミナープログラム
3. 評議員会議事録（H21.01.16）
4. 賀詞交歓会次第
5. 新春公開セミナー及び賀詞交歓会 出席者名簿
6. 2010 年賀詞交歓会 芳賀会長挨拶
7. 平成 21 年度事業計画
8. 平成 21 年度収支予算書（一般会計）
9. 平成 21 年通期活動報告（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）
10. 2009 年 日本国内及び日系海外のボンド磁石生産推定
11. 会員数推移（H9 ～ H22）

12. 第 75 回技術例会，第 76 回技術例会，2009BM シンポジウムプログラム及び収支報告
13. 2009 年寺子屋ＢＭ塾　講座内容及び収支報告
14. 寺子屋ＢＭ塾　2010 年前期予告資料
15. BM ニュース 41 号，42 号発行 収支報告
16. 平成 21 年度収支予想書（一般会計）（平成 22 年 1 月 12 日現在）
17. JABM 一般会計収支実績推移（H8 ～ H20）　H21 は予想

16 新春公開セミナー　平成 22 年 1 月 15 日（金）　14:00-16:00 ホテルラングウッド 2F 朱鷺の間

1. 「商品開発期間は半減できる」－信頼性試験を 1 ／ 100 にした事例－
   元㈱リコー技術開発センター所長 現　品質工学コンサルタント
   長谷部　光雄 氏
2. 「顧客のニーズの深耕と予見」が商品開発成功の鍵
   元　セイコーエプソン㈱　専務取締役
   相澤　進　氏

17 賀詞交換会　平成 22 年 1 月 15 日（金）　16:15-17:30　ホテルラングウッド　5 F　光の間

参加数：参加申し込み 60 名（内有料一般 2 名）欠席　12 名（内有料一般 1 名）
本年も賀詞交歓会に先立ちボンド磁性材料振興基金を活用した新春公開セミナーを開催した.
今回も JABM の PR のため一般の方にも参加してもらった.
参加費：会員　無料　一般　5,000 円（賀詞交歓会懇親会費を含む）

1.	会長挨拶 及び 2009BM 業界推定値について	16：15 ～ 16：30	芳賀会長
2.	CEO 挨拶 及び乾杯の音頭	16：30 ～ 16：45	原田ＣＥＯ
3.	中締め	17：20 ～ 17：25	浜野理事兼寺子屋塾長
4.	閉会	17：30	大森事務局長

18 技術委員会　平成 22 年 2 月 5 日（金）　15:00-17:00　於　協会事務室

議 題 ：
1. 第 77 回技術例会（H22.5.21（金））の準備
2. 寺子屋ＢＭ塾（2009 年の総括と 2010 年の予定）について
3. 校正用磁石について
4. ボンド磁石試験方法ガイドブックについて
5. 次期技術委員長の選考
6. その他

配布資料：
1. 技術委員会議事録（H21.12.18）
2. 謹告　寺子屋 BM 塾　2010 年前期講座
3. ボンド磁石試験法ガイドブック　BMG-3005 の改訂
4. 電気バイク（㈱ FUJIYA）

19 企画委員会　平成 22 年 2 月 10 日（水）　15:00-17:00　於　協会事務室

議　題：
1. 新春公開セミナー結果報告
2. 2009 年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産推定値の見直し
3. 日本及び世界の 2010 年需要予測作成
4. 次期企画委員長の選考
5. その他

配布資料：

1.　企画委員会議事録 H21.12.18（案）
2.　新年賀詞交歓会収支報告
3.　会員投票会社数値　国内分及び海外分（1 ～ 12 月）
4.　会員投票会社数値　国内・海外合計値（1 ～ 12 月）
5.　2009 年日本国内及び日系海外の磁石生産推定

20 企画委員会　平成 22 年 3 月 19 日（金）　15:00-17:00　於　協会事務室

議　題：
1.　2009 年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産推定値の確定
2.　日本及び世界の 2010 年需要予測について
3.　次期企画委員長，副委員長の承認
4.　その他

配布資料：
1.　企画委員会議事録 H22. 2.10（案）
2.　World Bonded Magnet Output by JABM Plan ＆ Marketing committee 2010.3
3.　2009 年日本国内及び日系海外の磁石生産推定（2010.2.10）
4.　内外 BM 市場動向
5.　内外 BM 市場動向討論会

21 編集委員会　平成 22 年 3 月 24 日（水）　15:00-17:00　於　協会事務室

BM News No.43　最終校正会議
大森編集委員長（JABM）、藤平編集委員（東京フェライト製造）、小西編集委員（昭和電工）、多田編集委員（個人会員），泉川和志様（アールプリモ社）

22 理事会　平成 22 年 3 月 26 日（金）　15:00-17:00　於　協会事務室

議　題：
１．平成 22 年度役員人事
２．通常総会提出議案の検討
３．各分科会進捗報告
　企画委員会
　技術委員会
　寺子屋 BM 塾
　機関紙編集委員会
４．その他

配布資料：
1.　理事会議事録（H22. 1.15）
2.　評議員会議事録（H22.01.15）
3.　平成22年度役員（案）
4.　平成22年度通常総会次第（案）
5.　平成21年度会員異動状況（平成22年3月31日現在）
6.　企画委員会議事録（H22. 2.10）
7.　企画委員会議事録（H22.3.19）
8.　事業者団体のカルテルに関する競争法コンプライアンスに係る取組
9.　技術委員会議事録（H22.02.05）
10. 第77回技術例会プログラム
11. 2010年前期講座募集資料